

授業計画（シラバス）

■科 目		生物学		■講師名		足立 由希子	
I 部 1 学年		前期		8 コマ (1 コマ 90 分授業)		総時間 15 時間	
						講義 1 単位	
■学修概要							
<p>歯科衛生士として必要と思われる基礎知識の一環として、生命とその成り立ち、構造、仕組み、機能について習得する。</p>							
■授業目的、到達目標							
<p>生命について、細胞、遺伝、神経、内部環境について学習する。教科書の太字で表される単語が何に関連するものかわかること。理科にまつわる疑問(例：娘が思春期にお父さんを臭いと思うのはどうしてか)を1つでも多く納得できることを目標とする。</p>							
■授業方法							
<p>パワーポイントとプロジェクターを用い授業を進める。また、授業の最初や最後に復習として用語の確認を行う。ノートもしくはルーズリーフなど記述できるものを持参すること。</p>							
■教科書（書籍名・出版社）							
<p>歯科衛生学シリーズ／生物学 医歯薬出版</p>							
■成績評価・講義上の注意							
<p>出席状況、及び定期試験による。</p>							
■実務経験							
<p>足立由希子：日本大学歯学部基礎自然科学分野(化学)に在籍しており、有機化学及び化学実験を担当。それらの経験を生かし、歯科に必要な化学の基礎知識を身につけてもらいたいと考えています。専門は超高温古細菌の代謝について</p>							
■授業計画（講義の流れ）							
1	生体防御 教科書 p 9 2 - 9 5						
2	生殖、遺伝 教科書 p 5 0 - 5 9						
3	発生、ヒトの器官 教科書 p 6 9 - 7 1、4 4 - 4 7						
4	刺激の受容と反応、恒常性 教科書 p 7 4 - 9 2						
5	組織と細胞 教科書 p 1 6 - 2 8						
6	生命とは何か 教科書 p 2 - 7						
7	進化の仕組み 教科書 p 9 - 1 1、9 7 - 1 0 2						
8	定期試験、解答解説						